

CSR(企業の社会的責任)・ESGへの取組みについて

当行の考えるCSR

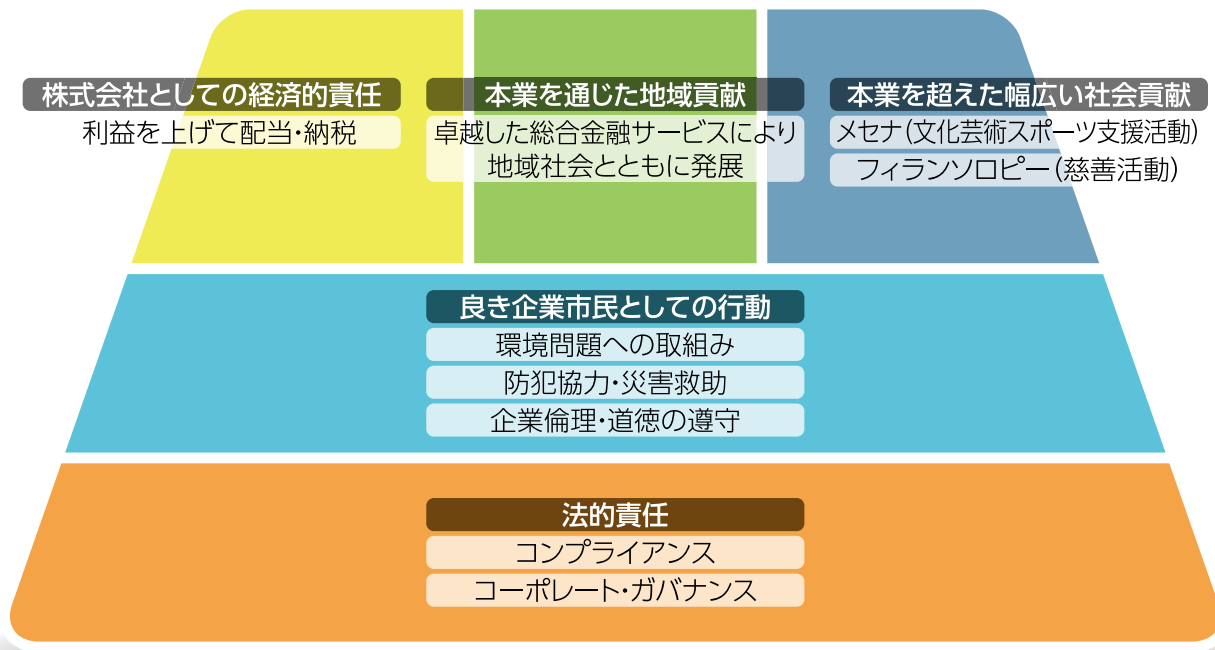
当行では、CSR活動にあたって、ステークホルダー(利害関係者)を現在および将来の「お客さま」「株主のみならず」「地域社会」「従業員」などと幅広くとらえ、頭取を委員長とするCSR委員会を設置しております。

CSRの土台・中核として、コンプライアンスの徹底と適切なコーポレート・ガバナンスにより企業の誠実性を堅持し、「良き企業市民」として行動します。

社会貢献活動では、地域金融機関として本業を通じた地域貢献を第一義とし、本業を超えた幅広い社会貢献活動についても力を注ぎます。

このような活動を通じ、地域社会とともに発展してまいりたいと考えております。

CSRのイメージ



持続的成長への取組み

地球温暖化や環境破壊に対する意識の高まりや、地域社会への貢献活動・働き方改革などに代表される労働環境改善への取組み、投資家・企業に対する行動基準の策定など、近年はESG(※)を踏まえた企業経営が企業の成長・存続の観点からも注目されておりますが、当行のCSR活動はESGと密接に関連しています。以降のページでは、CSRの取組みをESGの観点からご紹介します。

ESGのイメージ



(※)ESG…

環境(Environment)・社会(Society)・企業統治(Governance)の頭文字をとったもの。
これらは企業の持続的成長に影響を及ぼす要素であるとの考えが世界的に広がりつつあります。